

KomConnectで現場とつながり、無駄を削減。



変わりゆく現場の実現に積極的に取り組む

「最先端技術で現場の生産性を向上させたい!」と話すのは鹿児島県霧島市に拠点を置く鎌田建設(株)土木部次長の青柳徳宏さん。今回の現場は同県出水市の道路改良工事。導入の経緯を詳しく青柳次長に聞いた。「近年の建設業や現場の変化に対応したいのと思い、現場の生産性を向上させたいと考え、ICT施工を現場に取り入れました。うちの会社の考えとスマートコンストラクションが合致した事が決め手でしたね。」と教えてくれた。担当営業に聞いた。「土木部次長の青柳さんは以前よりスマートコンストラクションにとっても興味を持ってくれていました。国交省が促進しているICT活用工事(i-Construction)の本格化を見据えて、スマートコンストラクション導入後に現場講習会を実施されたりと変わりゆく現場の実現に積極的に取り組んでおられます。」と話した。青柳次長は「i-Constructionは始まったばかり、共に取り組むことが大切だね。」とも話した。



土木部次長 青柳徳宏さん



土木部主任 満留利哉さん

鹿児島県
鎌田建設(株)様

「おかげさま」を社是とし
高い施工技術力・
深い信用をもって
地域社会に貢献し、
豊かな生活の実現を達成すべく
常により高い目標に
向かって全社員一致協力のもと
発展繁栄を目指し
努力しています。

掲載月:2017年2月

生産性向上により
CO₂排出量も削減

「切土の法面整形で、建機がいる地盤の下方もICT建機は難なく整形してくれたよ。」と青柳次長は教えてくれた。従来の建機では履帯より下の整形作業は難しいそうだ。導入した効果を土木部主任の満留利哉さんに聞いた。「ICT建機だと、マシンコントロールだから、目視確認も少なくなったし、施工も容易に出来るから、建機の配置など段取りも楽になったよ。」と話した。KomConnectについて青柳次長に聞いた。「どこにいてもスマートフォンで現場の進捗状況が確認出来るから凄いよ!リアルタイムで施工データまで確認できるから現場に行かなくても現場の状況が把握出来たよ!」と実際の画面を見せてくれた。青柳次長と満留主任は口を揃えて、「無駄がなくなったね。」と笑顔で話し、最後に「導入してなかったら、間違いなく工期が厳しかったと思う。現場は生産性向上によってCO₂排出量も削減されて、環境面でも効果が期待出来るだろうね。」と青柳次長は話した。

